

# 第4学年 社会科学学習指導案

指導者 渡邊 裕子

## 1 単元名 健康なくらしとまちづくり ～ごみはどこへ～ (内容③)

### 2 単元について

本単元の学習は、廃棄物の処理と自分たちの生活や産業との関わり、ごみの処理の対策や事業が計画的・協力的に進められていることを見学や調査を通して調べる。そして、ごみ処理に関わる対策や事業は地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解できるようにすることを主なねらいとしている。

ごみは、わたしたちが生活していく上で必ず生じるものである。そのごみが、どのように処理されているのか学習するために、環境衛生センターを見学している。ここでは、可燃ごみは熱処理され、アスファルトの原料となること、不燃ごみも新たな製品の材料になることを学習してきた。見学やインタビューを通して、処理場での工夫や努力についてふれられる機会となった。また、処理されるごみの中にまだ使えるものがあることに気付く児童も多く、「もったいない」という声も聞かれたことで、ごみを捨てることについても改めて見直すことができた。

このように関心が高まっている中で、本単元では家庭で出るごみがどのように分別され、処理されているかについて更に理解を深めるとともに、増え続けるごみと処理費用について調べていく。また、ごみを減らすために、身近なところでも様々な対策が取られている様子も学習する。ごみを減らすために地域の人やごみ処理事業に従事する人々が、どのような工夫や努力をしているのかを調べることにより、児童一人一人がごみの問題をより身近な問題として捉え、身近なごみを減らすために自分たちができることについて考える機会を設けることにより、物を大切にする態度が育成できると考える。

### 〈金銭教育に関わって〉

本単元は、金融教育の「経済や金融のしくみに関する分野」で、目標の「経済社会の諸課題と政府の役割」に関係している。また、「消費生活に関する分野」の目標である、「自立した消費者」にも関係している。金銭教育を推進するにあたっては、「もの」とのつながりの大切さを学ばせることにより、自分たちが快適に過ごせる環境を作るために多くの工夫がなされていることや、そのためにお金が使われていることを知るとともに、ものやお金を大切にする態度の育成に努めたい。

資料や、調査などの活動を通し、一見無料と思われるごみの処理にもお金がかかっていることに気づき、費用を抑えるために身近なところでもさまざまな工夫がなされていることを知ることにより、限りある資源・資産を大切にするためには、自分たちの生活をどうしていったらよいかを考えさせていきたい。

### 〈児童の実態〉

男子14名，女子12名，計26名の学級である。素直で元気な児童が多く，休み時間にはほとんどの児童が外で体を動かしている。小グループでの話し合い活動では，積極的に意見を出し合うことができる児童が多い。友達同士の教え合いも自然と行われ，相手の意見を取り入れながら学習する素地ができています。

児童は，1学期に社会科見学として環境衛生センターを訪問しており，集められたごみがどのように処理されるのかを学習することができている。また，委員会活動として行われているアルミ缶集めを通し，ごみとして捨てるだけでなくリサイクルすることができることも理解している。しかし，日常生活ではごみとして捨ててしまうものも多く，意識して分別することはまだまだ難しい様子が見られる。

### 3 単元の目標

- 日常生活から出る廃棄物の処理活動に関心を持ち，それを意欲的に調べ，地域社会の一員としてよりよい生活環境を考えられるようにする。【社会的事象への関心・意欲・態度】
- 廃棄物の処理の様子から学習問題を見いだして追求し，これらの対策や事業は地域の人々の健康な生活や良好な生活環境の維持と向上に役立っていることについて，思考・判断したことを言語などで適切に表現できるようにする。【社会的な思考・判断・表現】
- 廃棄物の処理活動を的確に見学，調査したり，グラフなどの具体的資料を活用したりして，必要な情報を集めて読み取ったりまとめたりしている。【観察・資料活用 of 技能】
- 廃棄物の処理が地域の人々の生活に不可欠であることや，これらの事業が計画的，協力的に進められていること，地域社会における健康で良好な生活の維持と向上に役立っていることを理解できるようにする。【社会的事象についての知識・理解】

### 4 指導計画と評価計画（全10時間）

時	目 標	学習活動	評価規準
1	家庭から出るごみの種類や量を調べ，その多さに気付くとともに，分別の決まりを調べ，決まりがあるわけや処理の仕方に関心を持ち，調べられる。	①家庭で出るごみを調べ，分かったことを発表するとともに，分別のきまりについて考え，疑問に思ったことや調べたいことを話し合う。	関：ごみのゆくえやごみの処理について関心を持ち，進んで調べようとしている。
2	ごみの出し方や収集の工夫について調べ，大量のごみが種類別に異なる施設へ運ばれるこ	①ごみの収集の様子について観察したり，資料を読み取ったりして分かったことや気付いたことをまとめる。	技：観察や調査を通して，ごみの収集の工夫やごみを出すときのきまりについ

	とに気付き、その理由に関心をもつことができる。		てまとめている。
3	燃やすごみの処理施設を調べ、衛生のための努力や工夫とともに、燃やして処理している理由をとらえることができる。	①以前クリーンセンターを見学したことを振り返り、燃やすごみがどのように処理されているのかについて理解を深め、見学して分かったこと、疑問に思ったことを話し合う。	知:ごみを処理するためにあらゆる工夫や配慮がなされていることをとらえている。
4	資源ごみの処理施設を調べ、再利用や再使用が行われている様子に気付き、分別して出すなどのきまりがある理由をとらえることができる。	①リサイクル施設における資源ごみの処理の仕方を調べ、ごみの処理の仕組みについて、調べて分かったことや感じたことを話し合う。	知:ごみの処理の仕組みについて理解している。
5	処分場について調べ、施設が他地域との協力のもとに計画的に設けられていることをとらえられる。	①ごみを燃やした後の灰について調べ、分かったことや疑問に思ったことを話し合うとともに、これまで調べてきたごみ処理の流れをまとめる。	思:調べたことをもとに、ごみ処理の現状や問題点について自分なりの考えを持ち、発表したりノートに書いたりしている。
6	ごみの量や処理費用、施策の変遷を調べ、生活の変化との関係に気付くとともに、市と市民が協力して計画的に抑制に努めていることをとらえる。	①ごみの量と処理にかかる費用を表したグラフを読み取り、ごみの量の変化と暮らしの変化の関係を考える。	技:ごみの量や処理費用が変化していることを読み取る。 思:ごみの量や処理費用の増減の理由を、市の取り組みや暮らしの変化などに関連付けて考えている。
7 8 9	商店や工場、市民によるごみ削減の活動を調べ、その実態をとらえ、それぞれの場所で人々が努力や工夫をしていることに気付くことが	①②市民間や商店、工場で行われているごみの減量化活動の工夫や努力について調べる。 ③調べて分かったことをまとめたり、発表し合ったりす	関:地域で働く人たちのごみを減らす工夫や努力について見つけようとしている。 技:ごみの減量化を推進

	できる。	る。	する市民の活動に興味をもち、進んで調べ、図や表を用いてまとめることができる。
10 (本時)	調べて分かったことや考えたことをもとに、ごみを減らすために自分たちにできることは何かを考え、根拠を明らかにして文章で表現することができる。	①地域で行われているごみを削減する活動の現状から、ごみを減らすために自分たちには何ができるかを考え、発表し合う。	思:ごみを減らすために自分にできることは何かを考え、根拠を明らかにしてノートに書いたり発表したりしている。

### 5 本時の学習

(1) 日時 平成26年11月13日(木) 5校時(13:00~13:45)

(2) 場所 4年教室

(3) 目標

ごみを減らすために自分にできることは何かを考え、根拠を明らかにしてワークシートに書いたり発表したりする。【思考・判断・表現】

(4) 展開

過程	学習活動・内容 ・予想される児童の反応	指導上の留意点 (金は金銭教育の視点)	評価
導入 10分	<p>1 これまでの学習を振り返る。</p> <p>2 商店や工場、地域で行われているごみ削減活動について調べたことを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクル活動</li> <li>・マイバックの推進</li> <li>・二酸化炭素の排出量</li> <li>・ごみ処理にかかる費用 など</li> </ul> <p>3 本時の課題をつかむ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフや表・写真などをもとに、前時を想起させながら確認させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ削減活動の様子について振り返りながら発表している。(発言)</li> </ul>
	<p>ごみを減らすために自分たちができることを考えよう。</p>		

<p>展開 30分</p>	<p>4 調べた情報をもとに、活動の良い点・問題点について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マイバックを使うことでビニールごみが減っている。</li> <li>・リサイクルで別の製品ができるから良いことだと思う。</li> <li>・リサイクルされる量が少ない。</li> </ul> <p>5 ごみを減らすために自分にできることを考え、発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクルできるものは必ずリサイクルしよう。</li> <li>・ペットボトルを使わなくていいときには水筒を持っていくようにしたい。</li> <li>・すぐにティッシュを使わず、布巾やハンカチを使おう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数値などに着目して、生産・回収・リサイクルなどの現状をとらえられるようにする。</li> <li>・全体場で意見を交流し、それぞれの考えを尊重できるようにする。</li> <li>金ごみの処理やリサイクルにも費用がかかることを理解し、ごみを出さない努力の大切さについて考えられるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表された資料などをもとに、それぞれの活動の良い点、問題点について考えている。(発言)</li> <li>・ごみを減らすために自分にできることは何かを考え、根拠を明らかにしてワークシートに書いたり発表したりしている。(発言・ワークシート)</li> </ul>
<p>まとめ 5分</p>	<p>6 友達の考えを受け、学習の感想を書いて考えをまとめる。</p> <p>7 学習を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の意見を受けて感じたことなどを書けるように支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習したことをもとに、感想をもつことができる。(発表・ワークシート)</li> </ul>

(5) 本時の評価

ごみを減らすために自分にできることは何かを考え、根拠を明らかにしてワークシートに書いたり発表したりしている。(発言・ワークシート)